



藤沢市立明治中学校 学校だより

2023年3月 7日

明中通信

No. 1 1

発行 校長 中尾安伸

<学校教育目標> ひと・もの・ことと豊かに関わりながら たくましく生きる生徒の育成
学校ホームページ <http://www.fujisawa-kng.ed.jp/jmeij/>

3/8第74回藤沢市立明治中学校卒業証書授与式 卒業生のみなさんご卒業おめでとうございます

祝 いままで明治中学校を支えてくれて
「ありがとう」

<3年生保護者のみなさま【お礼とお詫び】>

3年生保護者のみなさま、明日卒業証書授与式になります。おめでとうございます。

今まで本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

中学の3年間は身体も心も大きく成長するときです。保護者の方として、その成長の様子を直にみたいと思われた3年間であったと思います。しかしながら、授業参観をはじめ、各行事に参加していただけないことも多くありました。特に、3年間運動会を一度も見ただけなかったことは、残念でなりません。申し訳ありません。

<3年生の保護者のみなさまと生徒のみなさん>

この3年間を振り返りますと、当たり前ではない日常が様々ありました。3年前の入学式、その日1日だけ登校し、その後5月いっぱい休校期間が続きました。6月から始まりましたが、3分の一ずつの分散登校。人数が少ないせいなのか、まだ入学式しか顔を合わせていたためなのか、「ソーシャルディスタンス」をとるように「廊下は左側通行」だとか、「会話はしないように」と言い聞かされたためなのか。生徒は戻ってきましたが教室は静かな状況が続きました。7月からやっと一斉登校となり、少しだけ教室らしくなりました。それと、夏休みが短くなったこともありました。部活動の開始も遅く、本入部は確か7月末だったでしょうか、多くの部活動では、ほとんど3年生と関わる事ができませんでした。また、合唱祭は2年間学年単位で体育館での実施。1年のハヶ岳体験教室は中止となり、2年の横浜学習は何回も延期され、やっと年度末に実施できました。2年の夏休み後は新たなデルタ株の影響で短縮日課になったり、新人戦の開催が危ぶまれたりしました。

他にも、3年間調理実習ができなかったり、マスクをつけ続けてきたり、黙食であったり、昼休みを制限されたり、「寒い教室での換気」と数え切れないくらい非日常を過ごしてきました。

都度都度、保護者のみなさまのご理解とご支援があったこと。PTA活動に携わってくださったみなさま、おやじの会のみなさま、青少協をはじめとする地域のみなさまにご支援ご協力いただいたこと。

そして、手前味噌になりますが本校職員の精力的な思考と動きがあったこと。中でも印象に残っているのは「修学旅行」のときです。ハヶ岳体験教室という宿泊行事ができなかった生徒達に「なんとか2泊3日予定通りの内容で実施してあげたい」という意気込みを強く感じたことです。きっと、これはご家族の方々の思いと重なっていたと思っております。

そして、何よりもこの3年間、現3年生の生徒の「前向きさと素直さ」に助けられてきました。

「感謝」の逆は「当たり前」とよく言われます。この3年間の中で起きた数々の出来事が「当たり前」は「当たり前ではない」ということを教えてくれたようにも思えます。日々感謝。3年間、保護者のみなさまにとって、生徒のみなさんにとって、私たちがお役に立てていれば幸いに存じます。ご卒業おめでとうございます。今まで本当にありがとうございました。



同窓会入会式

同窓会会長の永井洋一氏が来校されお話しいただきました。ありがとうございました。

< 1, 2年生の保護者のみなさま >

今年度ありがとうございました。今後も、子どもの安全安心を第一に、成長できる環境づくりをご家庭ともに連携して、学校運営に努めていきます。

来年度も引き続き、本校の教育活動にご理解・ご協力のほど、お願い申し上げます。

中尾 安伸

< 地球のステージ で 私が伝えられたこと >

2/24にPTAと学校の共催で「地球のステージ」という講演を行いました。桑山さんは私より1つ年上です。でも、あの美しい歌声。羨ましかぎりです。当日は感染対策のため、①②時間目は1, 2年生。③④時間目は3年生と保護者。2つに分けてご講演いただきました。



- ①アフガニスタン(山の神の国) 集落に住んでいる小さな子ども達が大人達を励まそうとする歌声とリズム。教えられたものではないというけれど、周りの大人達を奮い立たせる。魂の歌声。
- ②貧しい村で一人の女性がその村をなんとかしたいと語学を勉強して大学に行く姿。そのことを必至に支えようとしている親、そして家族の姿。
- ③家族を失ってしまった少年は叔父と暮らすことに。しかしその叔父のお肉屋が潰れてしまう。お肉を仕入れるお金を稼ごうと父の残したチェスで町中の人に勝つことでお金を稼ぐ話。
- ④桑山さんのおいちゃん(叔父?)の話。空に憧れ、飛行機乗りを目指したおいちゃん。でも、それは目指したものは全く違う、戦禍の特攻隊。おいちゃんは出撃10日前に戦争が終わって生き残ることができた。おいちゃんはその後、飛行機乗りという夢はあきらめ、「牛舎で牛を飼い、田畑を耕して これからは命を救う」と。戦争が終わっていなければ人様の命を・・・のだろう、と。

大まかに4つの話はこのような内容であったでしょうか。

私は4つの話で共通していることは「誰かのために」ということでしょうか。今回のテーマは「地球」がステージです。「地球」の中での「誰かのために」ということ、スケールの違いに驚きますね。

SDGsの話も出てきましたね。

しかし、今回のお話しも、よく考えれば

- ①は同じ集落に住む人たちを励ますために
- ②自分が住む村がもっと豊かになるために
- ③一緒に暮らす叔父のために 生きてくため
- この①②③はなんとなく手が届く、近くにいる人のために、自分のスキルを高め磨いている感じですね。
- ④のおいちゃんは対象が少し広いかもしれませんが。多くの人においしいものを食べさせたい。少しでも安全でおいしいものを提供するために、自分のスキルを高めている。

それでも、それほど遠くの人のごことや大きな世界ではなく、身近にいる人の為になりたいという人たちが世界中にいるということ伝えていただいたように感じます。

確かに身近にいる人を幸せにできなくて、それよりも広い世界の人たちを幸せにしようなんて考えても漠然としますね。SDGsも同様ですかね。国際医療にも携わる桑山氏が様々な国をまわっている理由もそういうことなのかもしれませんね。現地についてわかること、感じるものがきっとあるのだと思うからです。



世界の貧困や内紛や自然災害で被災した地を巡って見た光景とは…。それはこの地球上にはとてつもなく劣悪で、過酷な環境下に生きる多くの子どもたちや人々がいるという現実。そのため、飢えや病気で命を落としてしまったり、全く教育が受けられなかったり、暴力、虐待、強制労働といったことの犠牲になったり…。

そんな子どもたちや人々に私たちができることは…?

それは、きっと自分がやりたいこと、できることを探すこと。そして、身近な人が困っているときに、手を差し伸べられるような力をつけておくこと、日々自分を高めること。それでもできないことは、解決へとつなげてくれそうな人に助けを求めること。桑山氏のように困っている人が各地にいることを伝えることも大切なことですね。

「人のために 自分を成長 させる」その大切さを教えてくれた講演会だった気がします。



< 三年生 特別日課特集 >

< 2 / 20 海岸清掃後のレク >



31組

32組

33組

34組

35組

36組

< 2 / 21 人権講演 > 本校養護教諭 納富 弥生 先生から大切な性教育を中心とした人権教育を行っていただきました。「性」について 月経のこと 妊娠のこと 責任のある行動のこと 性的同意の話など 分かりやすい言葉で丁寧に説明していただき知識が深められたと、思います。
 得た知識は 守ってはじめていきます大切にしてください。
 知りたいときは正しい情報源を利用することも覚えておこう。
 最後は「自分も人も大切に」 自分らしく生きていくように と。



< 2 / 21 清掃活動 > 「立つ鳥跡を濁さず」ですかね。笑顔で一生懸命。さすが3年生。



壁も

カーテンも

フィルターも

床モップで

床雑巾で

扇風機も

階段も

< 2 / 22 救命救急講習 >



この→
大きな
身体は
でも大
丈夫!



←何して
いるのか
分かりま
すか?
至って
真面目!

< 2 / 27 防災講習 > 防災は準備が大切ですね。



被災者を
救った
77%は
家族や
近所の方



中学生
は防災
リーダーに
なれる



備蓄は
3日分
できれば
7日分



* 普段から
家族と避難場所
を決めておく。
無事の確認が
とれるからね。

① 想定に頼らない ② そのときその場で最善を尽くす ③ 率先して避難する人になる * 自分の命は自分で守る



起震車の体験



消火器で消火!



手を振って大声で状況連絡



煙体験(できる限り低い姿勢 視界ゼロ)



煙体験(できる限り低い姿勢 視界ゼロ)

< 3 / 3 マイメッセージ発表 3年間続けてきて表現力がつきました >



テーマは
「わたしの未来予想図」
どうなる、どうなり
たい自分の未来。

< 3 / 1 球技大会 学年運動会 > いつでも ぼくらは 全力疾走



< カムイ御坂スキー 3 / 2 >



< お楽しみ会 3 / 3 >



< 3年生のみなさんへ >

3 / 6 卒業証書授与式の予行が行われました。合唱祭のときにも感じたけれど、この学年の生徒は本当に歌がうまい。歌が好きなのかな。本番のときは思いがこもってさらに素敵な歌声になるか、もしくは思いがあまって涙で声にならないか。どちらでも、みんなの思いは、きっと周りの人を感動させてくれます。今まで明治中学校を支えてくれてありがとう。 中尾 安伸